

きしほいくえんだより



9月24日は中秋の名月。最も月が美しく見える日だそうです。たまにはお子様とお団子を食べながらゆっくり綺麗な月を眺める時間を作るのも良いですね。又、その頃を境に少しずつ昼の時間が短くなっていくようです。まだ残暑が続きますが、虫の声を聴いたり季節の食材に触れたりして秋の訪れを感じていきたいですね。

9・10月行事



9月	3日	(月)	お迎え訓練
	6日	(木)	年長児和太鼓教室
	7日	(金)	8・9月誕生会
	14日	(金)	保育参観
	20日	(木)	年長児和太鼓教室
	26日	(水)	ECC
	29日	(土)	あきまつり
10月	1日	(月)	冬服着用
	3日	(水)	園児健康診断
	4日	(木)	年長児和太鼓教室
	10日	(水)	園児健康診断
	12日	(金)	年少児遠足
	17日	(水)	食育
	18日	(木)	年長児和太鼓教室
	24日	(水)	ECC
	27日	(土)	デエダラまつり (年長児和太鼓演奏)



9・10月の体操教室

9月 3日(月) ひつじ・きりん・ぞう

10日(月) しか・らいおん・くじら

10月 1日(月) ひつじ・きりん・ぞう

15日(月) しか・らいおん・くじら

お知らせ

9月19日(水)に
東京都スポーツ推進大使の
マスコットキャラクター
『ゆりーとくん』が
遊びにきます。

※今年度のデエダラまつり(年長児和太鼓演奏)は10月27日(土)の開催となりました。お間違えのないようお願い致します。

今月の絵本

『しろくまちゃんのほっとけーき』



作：わかやま けん
出版社：こぐま社

誕生から40年も経つロングセラーの1冊。しろくまちゃんが試行錯誤

しながら焼くホットケーキは懐かしく感じるお母さんも多いのではないのでしょうか。

久しぶりに童心に戻ってお子さんとホットケーキ作りをするのも良いかもしれませんね。

今月のうた

『バスごっこ』

おおがたバスに のってます
きつぷをじゅんに わたしてね
おとなりへ ハイ おとなりへ ハイ
おとなりへ ハイ おとなりへ ハイ
おわりのひとは ポケットに!



子どものすくすくサポート

9月1日は「防災の日」。自然災害に備えることの大切さを考える日です。もしもの時に知っているとお役に立てる情報をご紹介します。

やけど



★応急手当

1. 流水で患部を冷やすのが一番良いが、水が出ない時には、水で濡らした清潔なガーゼやタオルを頻繁に変えて冷やす
2. 水ぶくれは破かない
3. 清潔なガーゼやきれいな布を当て包帯をする

一本あると便利な「さらし」

- (1) 止血 (2) 包帯
 - (3) 避難ロープ (4) 命綱
 - (5) 布おむつ (6) 布ナプキン
 - (7) 下着の替えの代わり
 - (8) 手ぬぐい、タオル代わり
- ※ 4.5mあると、子どもだけでなく大人のおんぶ紐としても役立ちます。



骨折

★骨折のみかた

- ・激しい痛み ・腫れたり変形している
- ・冷や汗がでたり、寒気がする
- ・触ってみると骨がずれている
- ・傷口から骨の端が出ている



★応急手当

1. 出血している場合は、その手当をする
2. 副子を当て、痛くない位置で固定する
※副子は骨折部位の上下関節より長くする
3. 骨が突き出しているときは、その上に清潔なガーゼか布を当て、シーツなどで包む

副子(ふくぎ)…棒や板、かさ、段ボール、新聞紙・雑誌(かたく折り曲げる)などで、骨折部分を動かないように固定できるもの。
※子どもは小さいので牛乳パックを折って固定するのも良いでしょう

あると便利なビニール袋



感染予防に



おむつとして



雨よけ・防寒に

おきゅうしょく ぱくぱく すくすくの おてつだい

家庭での『非常食』は万全ですか？～非常食をストックするポイント～

救援物資が届くまでの間、自分達の食料は自分達で確保する必要があります。
ローリングストック法による備蓄がお勧めです。

☞ 普段の食生活で消費しながら一定量の備蓄をしておくこと。

普段から保存性の高い食材を多めに買うようにし、消費しながら備蓄をします。

いざという時に賞味期限が切れていることを防ぎます。

また、災害時は食欲の低下が想定される為、食べ慣れた物ではないと喉を通らないことが多いものです。普段から備蓄の食材を口にしておくことが必要です。



非常時のアイデアレシピ

アルファ化米 水を加えるだけでご飯ができます！

水がない！ そんな時は・・・

- ① アルファ化米 1袋に野菜ジュース 1缶を入れる。
- ② 袋を閉じて 80分待つ。
- ③ よく混ぜたらリゾットの出来上がり！
入れるジュースによって味の変化をつけることができます。

非常食におすすめの食品

ペットボトルの水

レトルト食品

缶詰

お菓子

野菜ジュース 等



☞ 赤ちゃんのいるご家庭は、粉ミルクやベビーフードなどを多めにストックしておきましょう。